



ソリューション概要

NetApp ONTAP Select vNASソリューション

SANストレージにNASサービスとデータ ファブリックの柔軟性を提供

主なメリット

- 業界をリードするNASファイルサービスを、任意の汎用サーバとデータセットに提供
- 組み込みのボリューム暗号化機能と、統合されたバックアップとディザスタ リカバリ機能でデータを保護
- データ ファブリック内のすべてのストレージをNetApp® ONTAP®でサポートし、データを一貫的に管理

ビジネス上の課題と機会

VMware vSANなどのハイパー コンバージド インフラ (HCI) やSAN環境でエンタープライズクラスのNASサービスを提供することは、どのビジネスにも共通する課題です。

ユニファイド ソリューションではないvSAN

VMware vSANを使用すると、分散配置された汎用サーバのストレージを容易に統合できますが、NASサービスを提供するにはサードパーティのソリューションが必要です。

SANインフラだけでは不十分

既存のSAN環境でファイルサービスを提供するには、データ ストレージとデータの読み出しを制御するファイルシステムが必要です。

ソリューション

NetApp ONTAP SelectをvSANやSANがホストするデータストアに導入すると、ONTAPのデータ レプリケーション機能を活用できる堅牢なユニファイド ソリューションを構築できます。これを、ONTAP Select仮想NAS (vNAS) アーキテクチャといいます。

ONTAP Select vNASソリューションは、ONTAP Selectの機能を拡張して、業界をリードするエンタープライズクラスのNASファイルサービスを、ベアメタル ハイパーバイザー上に構築します。

シングルノードのONTAP SelectクラスタとVMware vSphere ESXiハイパーバイザーを使用して、vSANとVMFSの2つのデータストアをサポートするソリューションです。vSANデータストアは、ハイブリッドとオールフラッシュのどちらのvSAN構成からもプロビジョニングすることができ、vSANの機能を効果的に拡張して、ネットアップのNASソリューションを追加できます。VMFSデータストアは、VMwareストレージ / SAN互換性ガイドに記載されているすべてのiSCSI、FC、FCoE外付けアレイからプロビジョニングできます。ONTAP SelectはNFSデータストアにインストールすることも可能です。

vSANデータストアを消費する場合、ONTAP Selectが管理するデータの永続性は、Failures To Tolerate (FTT;許容する障害数) とFault Tolerance Method (FTM;耐障害性方式) の設定によって提供されます。外付けアレイの場合は、アレイ自体の高可用性機能によってデータの永続性が提供されます。

ONTAP Select 9.2以降では、ONTAP Select vNASソリューションでもVMware HA、vMotion、Distributed Resources Scheduler (DRS) がサポートされます。外付けストレージを使用するか、vSANデータストアを消費するシングルノード クラスタを導入すると、このノードを、VMware vMotion、HA、DRSの操作によって移動できます。ONTAP SelectのDeployユーティリティにより、この移動を検知して内蔵データベースを更新し、通常のノード管理を続けることができます。

メリット

ONTAP Select vNASソリューションは、標準ではNASサービスを提供できないHCIソリューションでサービスの提供を可能にします。また、NASサービスを拡張して、既存のSAN環境でサービスを提供可能にすることもできます。いずれの方法でも、ONTAP Select vNASなら、優れた対費用効果が得られます。

ユースケース

ONTAP Select vNASソリューションは、リモート オフィスやブランチ オフィスにvSANを導入している企業に、きわめて優れた柔軟性をもたらします。この仮想レイヤを活用すれば、環境を拡張してエンタープライズレベルのファイルサービスとデータレプリケーション サービスを実現し、vSANへの投資のポテンシャルをフルに活かすことができます。

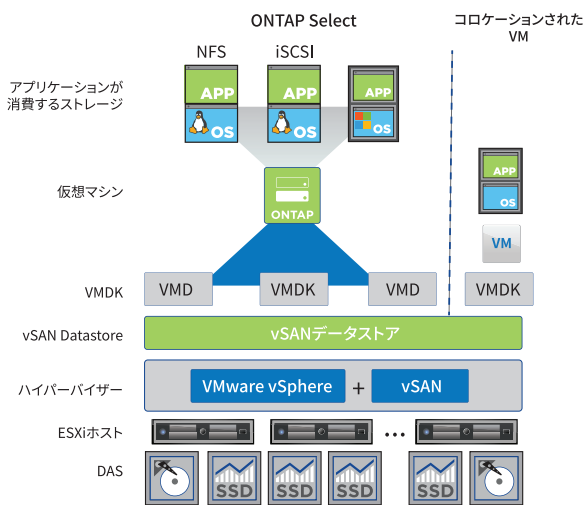


図1) vSAN上に導入されたONTAP Select

ONTAP Select vNASソリューションは、マルチテナント サービスの提供を検討しているIaaSプロバイダにとっても優れた選択肢となります。vNASソリューションを使用すると、複数のVMが混在している環境でも、データを分離してプライバシーを確保できる個別化されたアーキテクチャを構築できるからです。

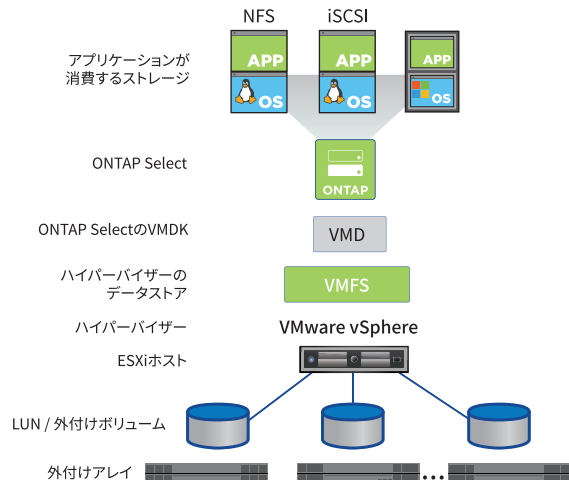


図2) 外付けアレイに導入されたONTAP Select

またどちらの場合も、ONTAP Selectに組み込まれたSnapMirror®ソフトウェアを使用して、データセンターにデータをレプリケートするバックアップ / ディザスタ リカバリ ソリューションにより、データ保護を実現できます。

差別化要因

柔軟で強力なNetApp ONTAP Select vNASには、次の特長があります。

暗号化

ONTAP Selectでは、256ビットのAESキーを使用するNetApp Volume Encryptionで保存データが暗号化されます。

Storage Efficiency

重複排除、圧縮、コンパクションなどの機能を提供するStorage Efficiencyを利用できます。Storage Efficiencyは、ONTAPがホストするファイルシステム単位で動作しますが、FTTやFTMの設定によっては、動作の対象をvSANノード全体にすることもできます。Storage Efficiency機能は、インラインとバックグラウンドのどちらでも動作可能です。

データの管理と保護

ONTAP SelectはONTAP 9がベースになっているため、データ管理とデータ保護に、開発済みのアプライアンスと同じツールを使用できます。たとえば、NetApp OnCommand®管理スイート (OnCommand System ManagerおよびUnified Manager、OnCommand Insight、OnCommand Workflow Automation、SnapCenter®) などを使用できます。データ保護ツールとしては、SnapMirror、SnapManager®スイート、SnapRestore®、FlexClone®がサポートされます。このため、包括的なエコシステムを通じて、データを柔軟に効率よく、かつ安全に移動、保護、管理できるというメリットが得られます。

ONTAP Selectに関する詳細情報

ONTAP SelectとvNASソリューションについての詳細は、[ONTAP Selectのホームページ](#)をご覧ください。

ネットアップについて

世界中のトップ企業が、データを管理、保管するために、ネットアップのソフトウェア、システム、サービスを利用しています。ネットアップのチームワークや専門知識をはじめ、現在だけでなく将来にわたってお客様を成功に導こうとする情熱は、お客様から高く評価されています。

www.netapp.com/jp

ネットアップ合同会社

TEL:03-6870-7600 Email:ng-sales-inquiry@netapp.com

© 2018 NetApp, Inc. All rights reserved. 本ドキュメントの記載内容は、いかなる箇所においてもNetAppからの書面による事前の許可なく複製、転用することを禁じます。記載事項は、予告なく変更される場合があります。NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/jp/legal/netapptmlist.aspx>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。SB-3879-0517-jaJP